

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025 年 07 月 11 日 改訂日: 2025 年 07 月 11 日 前回の改訂日: バージョン:1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 Shell Tellus S2 VX 46

製品コード BU ET&A

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 油圧作動油および添加剤

使用上の制限 業務用用途に限る。

会社情報

仕入先

Maagtechnic AG

CH-8600

Switzerland Dübendorf 1 Sonnentallstrasse 8

T +41 44 824 91 91

lubeinfo@maagtechnic.com

安全データシート発行部門

Hilti AG

9494

Liechtenstein Schaan Feldkircherstraße 100

T +423 234 2111

product.compliance-power.tools@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

Emergency CONTACT (24-Hour-Number):

GBK GmbH Global Regulatory Compliance

+49 (0)6132-84463

国	組織/会社	住所	緊急連絡電話番号	コメント
日本	Japan Poison Information Center Universiti Sains Malaysia	562-0036 Minoh City, Osaka	+81-72-727-2499	

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

新鮮な空気を吸入させて。

被災者を休息させて下さい。

症状が持続する場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

医師の診断／手当てを受けること。

応急措置をする者の保護

非該当。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 皮膚に付着した場合

適切な洗浄を行わずに皮膚に長時間または繰り返し接触すると、皮膚の毛穴が詰まり、ニキビや毛包炎などの皮膚疾患を引き起こす可能性があります。

壊死。

皮膚の下への製品の高圧注入は、明らかな症状や怪我がなくても非常に深刻な結果をもたらす可能性がある。

症状/損傷 飲み込んだ場合

飲み込んだ場合、吐き気、嘔吐、下痢を起こすことがある。

慢性症状

症状は遅発性のことがある。

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡消火剤, 水噴霧, 乾燥粉末消火剤, 二酸化炭素, 砂
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
火災危険性	火災の危険は一切ない。
爆発の危険	直接に爆発する危険は全くない。
火災時の反応性	火災時の危険有害性分解生成物。
火災時の危険有害性分解生成物	二酸化炭素, 一酸化炭素, 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法	化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。
消火時の保護具	適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。
火災の予防策	火災がれきや汚染された消防水は、公的な規定に従って処理すること。 消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	漏出物質により滑る危険がある。
非緊急対応者	
保護具	推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	不要な人員を退避させて下さい。 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具	適切な保護具を着用して作業する。 清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。 詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
-----	---

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

応急処置

不要な人員を退避させて下さい。
漏出した場所を換気する。
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。
液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。
環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法

流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
すべての廃棄物を適切なコンテナに集め、ラベルを貼り、当該地域の現行の法規に従って
廃棄する。

浄化方法

粘土あるいは珪藻土のような不活性な固体を使って、できるだけ早く、拡散した製品を吸
収する。
漏出物を回収すること。
他の物質から離して保管すること。

二次災害の防止策

追加情報なし。

その他の情報

物質または固形残留物は公認廃棄物処理施設で廃棄して下さい。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

データなし

安全取扱注意事項

作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用して下さい。
眼、皮膚、衣類につけないこと。
蒸気, スプレー を吸入しないこと。
飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹸と水で洗浄する。
作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。

接触回避

データなし

衛生対策

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗して下さい。

保管

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

安全な保管条件

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

使用しない場合は、容器は密閉しておく。

他の容器に移し替えないこと。

安全な容器包装材料

データなし

技術的対策

涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

適切なアースを設置し静電気の蓄積を避ける。

混触禁止物質

PVC。

容器包装材料

製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

監視方法

特定のばく露サンプリング法はありません

設備対策

作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具

不必要なばく露を避ける。

呼吸用保護具

換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

手の保護具

保護用手袋

眼の保護具

保護メガネ

皮膚及び身体の保護具

適切な保護服を着用して下さい。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視

環境への放出を避けること。

その他の情報

使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

透明色

臭い

特異臭

pH

データなし

融点

データなし

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

凝固点	データなし
沸点	> 280 °C (推定値)
引火点	220 °C ISO 2592
自然発火点	> 320 °C
分解温度	データなし
可燃性	データなし
蒸気圧	< 0.5 hPa (推定値)
相対密度	0.856 (15 °C)
密度	856 kg/m ³ ISO 12185 (15 °C)
相対ガス密度	データなし
溶解度	水: Negligible
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	> 6 類似製品データ
爆発限界 (vol %)	データなし
爆発下限界	1 vol % (典型的)
爆発上限界	10 vol % (典型的)
動粘性率	46 mm ² /s ASTM D445 (40 °C)
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	直射日光。極度に高温または低温。
混触危険物質	強力な酸化剤。
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません。

11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
急性毒性 (経口)	データなし
急性毒性 (経皮)	データなし
皮膚腐食性／刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

Shell Tellus S2 VX 46	
動粘性率	46 mm ² /s ASTM D445 (40 °C)

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	データなし
水生環境有害性 長期（慢性）	データなし

Shell Tellus S2 VX 46	
n-オクタノール/水分分配係数 (Log Pow)	> 6 類似製品データ

残留性・分解性

Shell Tellus S2 VX 46	
残留性・分解性	追加情報なし。

生体蓄積性

Shell Tellus S2 VX 46	
生体蓄積性	決定していない。
n-オクタノール/水分分配係数 (Log Pow)	> 6 類似製品データ

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Shell Tellus S2 VX 46

オゾン層への有害性

その他の有害な影響

13. 廃棄上の注意

14. 輸送上の注意

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号または ID 番号			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.2. 国連正式品名			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.3. 輸送危険物分類			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

ADR	IMDG	IATA	RID
14.4. 容器等級			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.5. 環境有害性			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
補足情報なし			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

規制されていない

海上輸送

規制されていない

航空輸送

規制されていない

鉄道輸送

規制されていない

14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

14.8 国内規制

その他の情報

補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

Shell Tellus S2 VX 46

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

16. その他の情報

その他の情報

なし.

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。